



カンザン [関山]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

八重桜の代表種。①大型の八重咲き②濃いピンクの花③花弁が重なり豪華④花期が長い⑤病虫害に強いなどの優れた特性から、各地の公園、校庭、街路樹に広く配植される。樹高が小高木程度のため庭園にも配植できる。エドヒガンやソメイヨシノに引き続きお花見が楽しめる。



新葉



花



紅葉



短枝の様子

Memo

関山の花は大きく豪華なことから、桜漬けにして祝いの席の桜湯や菓子のトッピングに利用される。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実	(八重咲きのため結実しない)												
紅葉・黄葉											■	■	
施 肥		■	■	■					■				
剪 定		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）													

好みの環境				
日 当 り	陽	○	○	陰
土 壌	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○		○		

ポイント

八重咲きの豪華な花をつける里桜。横への枝張が比較的少なく住宅地にも配植しやすい。根の張り方が浅いため、日当たりと排水がよく、踏圧(とうあつ)を受けない場所に高植えが適している。

剪 定

剪定は注意が必要である。特に太い枝の切除は切り口から菌に感染しやすい。将来、邪魔になりそうな枝は細い時期に剪定し、切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

庭木の中では病虫害が多いため、定期的にチェックし対処する必要がある。葉を食害するシャチホコやイラガ類、吸汁するカイガラムシなどの被害を受けることがある。